## Quick tutorial of Praat 2 (Boersma & Weenink 2001+)

1. 先週のハンドアウトを参考に, praat の SoundRecorder で'It's Japanese. Japanese beef.'と録音せよ。Name: に名前を付け, Save to list & Close。Praat Object の Object で名前を選び View & Edit で SoundEditor 起動。



2. ドラッグして選択し、下のバーを押して音声を確認せよ。

全体をを File - Save selected sound as WAV file...で「学籍番号.wav」として一旦保存せよ。

3. SoundEditor メニューの上部にある Spectrogram, Pitch, Intensity を押し,表示(Show...)したり消したり し,濃淡,青い線,緑線が何を表しているか調べよ.グラフ部分をクリックすると下半分の縦軸に数値 が出ることを確認せよ。

4. /,dʒæpə'ni:z/と/'dʒæpə,ni:z/では、/pəni:z/部分の長さ、強さ、高さがどう違うか調べよ。

 ワードを起動し、'It's Japanese.
Japanese beef.'の強さ(Intensity)と高 さ(Pitch)のグラフを貼り付けよ。英 文と上記4で計測した値をグラフ の下に記入しておくこと。 グラフの貼り付けはキーボード

の Alt+PrintScreen を押して最前の画面をスクショし,ワード上で(右クリックし)貼り付け,(貼り付けた図を再び右クリックし)トリミング(crop)すると簡単.(Windows11 では貼り付け(Snipping)ツールが 起動する事が多い。SoundEditor のメニューから Draw...コマンドで Praat Picture へ出力も可。)

6. ワード文書を「学籍番号.pdf」として保存。「学籍番号.wav」と共に Moodle へ提出。